



かがみの議会だより  
Kagamino town council news



議会HPへアクセスします

第23号

# がしの本



みんなの笑顔



おゆりん

ヘッドライン・ニュース

- ◆12月会議のお知らせ……………2～4
- ◆10月・11月会議のお知らせ……………5
- ◆町民と議会との意見交換会……………6
- ◆町政を問う 一般質問……………7～15
- ◆こどもまんなか・にっこり君……………16



みずりん

発行 鏡野町議会  
2025年(令和7年)2月1日

# 12月会議で決まりました



令和6年12月3日～20日まで、12月会議が開催され条例等の制定・改正・廃止15件、指定管理者の指定3件など30件の議案が議決されました。

## 補正予算

### 観光施設利用

#### 観光施設共通経常管理費 【800万円】

町民温泉利用補助の利用増加による増額。  
奥津温泉花美人の里・瀬戸川温泉・クアガーデンこのか・のとろ温泉天空の湯・鏡野温泉の町民割引。日祝日・休館日及び施設が指定する特別な日（正月、盆等）は、割引なし。

### 災害対策

#### 自主防災組織活動支援事業費 【18万円】

新規に認定される、自主防災組織に支援事業費、資機材整備事業を交付するもの。



## 条例の制定・一部改正

### 鏡野町職員のハラスメント防止に関する 条例の制定

職員がハラスメントを理解し、人格を尊重し、快適に働くことができる良好な職場環境を確立することを目的とする。

### 鏡野町長等の給与に関する 条例の一部改正

令和6年6月会議において、副町長から議員に対する不適切発言により、議会および町民からの信用失墜を招いたため、令和7年1月の町長、副町長の給与を10パーセント減額するもの。

### 鏡野町放課後児童クラブ設置及び 管理に関する条例の一部改正

大野学区放課後児童クラブ2組の位置を改める。低所得世帯等について利用料を減額することができる規定を加える。



## 公の施設に係る指定管理者の指定

- 鏡野町うたたねの里：人形峠原子力産業株式会社
- 奥津湖総合案内所「みずの郷奥津湖」：一般社団法人鏡野観光局
- 奥津運動公園・奥津町民体育館：奥津地区体育施設管理会

期間：令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間

# 請願 第5号の1と2 「鏡野町富及び羽出地域の風力発電所建設計画反対に関する請願」

## 賛成多数で採択!!

令和5年11月「鏡野風力発電を考える会」から、風力発電所建設計画中止の働きかけを求める請願書が議会に提出され、十分な調査と研究が必要であると判断し、付託された総務常任委員会・産業常任委員会では、それぞれの請願項目について、約1年をかけ審査を行った結果、12月20日会議の最終日において、賛成多数により本請願を採択することが決まりました。

### 総務常任委員会

- 請願第5号の1
1. 事業者による（仮称）ERE鏡野風力発電事業計画に反対し、地域住民の合意なしに事業を進めることがないよう国と県に対し、意見書を提出すること。
  3. 今後の新たな開発計画による問題発生を予防する制度や仕組み（開発規制や条例の制定など）を早急に検討すること。

### 産業常任委員会

- 請願第5号の2
2. 当該建設計画に係る保安林指定の解除に同意しないよう鏡野町長に強く要請すること。

#### ◇少数意見の留保

##### 小椋議員

1年が経過しても進捗がない中で、想像で結論を出すのは時期尚早。今後事業者が調査結果、計画書を出せば、町民が様々な考えを持つ。アンケート調査なども必要と考える。

#### ◇動議

鈴木議員より請願第5号の1と2については審査を継続するために総務常任委員会および産業常任委員会に再付託を求める動議が提出されたが、賛成少数により否決された。

## 主 な 討 論



##### 岸議員



建設計画が出た段階で流動的な状況。調査も進んでいないあいまいな段階で、判断するのは時期尚早であり、請願を採択することに反対する。



##### 花房議員

この計画は完全に確実に自然環境が奪われる。鏡野町に風力発電は必要ないと考え請願を採択することに賛成する。

### 請願第5号の1と2 <賛成多数で採択>



※原議長は採決に加わりません

## 陳情第9号「モーターボート競走の場外舟券発売場の設置に関する陳情」

### 賛成多数で採択!!

#### 総務常任委員会で審議

吉原南地区長から、町内会として、令和6年8月8日に初めて建設計画についての提案を受け、地元説明会を重ね9月22日の臨時総会で賛否を問い、73対3で建設賛成に決した。施設が設置されることで、経済効果や地域の活性化へと繋がり、約25人の地元雇用が生まれる。環境整備協力費として新たな財源が町へ支払われ、町民福祉の向上に役立つとの説明を受けた。

#### 計画地の概要

- 所在地…岡山県苫田郡鏡野町吉原719-1 他3筆
- 計画施設…小規模場外舟券発売所「(仮称)ボートレースチケットショップ岡山かがみの」
- 運営会社…株式会社フューチャー
- 施設規模…窓口数10程度
- 発売日数…年間約365日以上
- 営業時間…午前8時～午後9時
- 1日売上見込…約400万円
- 1日利用者数…約400名(延べ人数)



### 主な討論



#### 山本議員

陳情には「議員は反対しないこと」とある。裏を返せば、「議員は賛成すること」ととれる。了解を得ている近隣住民とはどこまでをいうのか。町全体の問題でもある。町民の意見を聴くこともなく短期間で重要な判断はできない。



#### 藤田議員

1か月余りの期間に地元住民に周知できているとは思えない。ギャンブル依存症(衝動を抑えられない脳の病気)は治療困難で大問題になっている。予防のためにも身近に施設ができないことを望む。



#### 花房議員

町全体を考えると舟券売場は必要ない。町議会がお墨付きを与えることはあってはならないと考え本陳情の採択に反対する。



#### 仲西議員

地元の大多数が賛成していることを認めたい。井原・和気で実績のある会社であり、財政難の中、収入源になる。大きく影響するとは考えにくい。

#### 陳情第9号 <賛成多数で採択>



### 請願・陳情

#### 請願第2号 <全会一致 採択>

「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革  
長時間労働是正を求める意見書採択の請願について

#### 陳情第7号 <全会一致 不採択>

議会等の傍聴において、傍聴人等に対して誠実な対応を求める要望



# 10月会議で決まりました

令和6年10月18日に随時会議が開催され、議案2件が議決されました。

## 専決処分

### 令和6年度一般会計補正予算（第5号）

衆議院議員選挙費

<全会一致で承認>

**1320万円**

衆議院議員総選挙が10月27日に執行されることが決定し、選挙執行経費が必要となったため専決処分を行った。

※全額県支出金を充当

### 工事請負契約の締結

北部クリーンセンター最終処分場遮水工事

<全会一致で可決>

**1億973万円**

契約の相手方：株式会社 かみさい森林興産



# 11月会議で決まりました

令和6年11月7日に随時会議が開催され、議案1件が議決されました。

## 財産の取得

小中学校電子黒板・書画カメラ備品購入

<全会一致で可決>

**1017万円**

電子黒板（スタンド付）44台・書画カメラ39台

※国のデジタル田園都市国家構想交付金を受けて実施



# 第11回 町民と議会との意見交換会

令和6年10月17日鏡野中学校にて、生徒会の役員の皆さんと意見交換会を行いました。

今回の  
テーマは

- ① 「鏡野町の未来はどんな町になってほしいか」  
「住みよい町にするにはどうしたらよいか」
- ② 「学校生活や授業について」
- ③ 「通学路の危険箇所、バス通学の時間帯、通学路環境について」
- ④ 「その他 意見・要望について」



意見交換会で頂いた貴重なご意見をもとに

**提言1 通学路の安全・安心の確保**

**提言2 中学校と教育施設の環境整備**

として、令和6年11月鏡野町議会政策提言書にまとめました。



牧田 俊一〔まきた としかず〕議員

# 質問 一般会計から国保病院への繰入れ額の上限は



総務省の基準があり、現在、5000万円の繰入れがある

回答

**問** 新病院開院までの病院経営をどのように分析しているのか。

**答** 町長 人件費及び材料費等の物価高騰が予測され、収益的にも厳しいものになると考える。

**問** 新病院開院後の病院経営はどのように分析しているのか。

**答** 町長 一定期間は外来患者が増加する見込みがあり、医業収益は増加すると思っているが、医業費用は人件費及び物価高騰が続くため、収益としての大幅増加は見込めない。

**問** 新病院開院までの期間、経営状況の改善に向けた運営にはどのように取り組むのか。

**答** 国保病院事務局長 現在の入院稼働率が68%であり、稼働率を増やして収支の黒字化を目指していきたい。

**問** 現在の病院経営と新病院の運営を比較して、何が、どの様に変化していくのか。

**答** 国保病院事務局長 新病院開院後の一定期間は、外来患者が増えると考えられる。また、新病院開院により、医師・看護師・その他医療従事者も現在の状況と比較して応募があると考えている。また、その他の医療設備等に関しては、MRIやCT等、現在あるものが老朽化しており、大型機械を更新する予定である。地域の開業医からも、大型機械の診察依頼も増えると期待をしている。

**問** 新病院開院後に外来患者が増加すると医業収益はどのくらい数値が改善すると予想しているのか。

**答** 国保病院事務局長 外来患者数が大体5%増加により、収益額で4000万〜5000万円まで増収を

**問** 見込んでいる。新病院開院では、6つの診療科目が設置予定だが、6つ以外の診療科設置により医療収益が増加する見込みは考えられるのか。

**答** 国保病院事務局長 現在、泌尿科、皮膚科の要望が多い。この2つの診療科設置により、今まで津山市内の病院に通院していた患者が当院を受診されると医業収益は増加すると考えている。

**問** 現在の病床利用率は一般病棟が79・1%、療養病棟が55・5%の稼働率となっている。現在の状況をどのように分析しているのか。

**答** 国保病院事務局長 一般病棟及び療養病棟と合わせて大体68%の稼働率である。1%でも2%でも稼働率を増やしていきたい。

**問** 現在の病院経営は、入院収益より外来診療を重視した経営になつていて、考え方が今後の病院経営の方針は。

**答** 国保病院事務局長 他の公立病院は入院が6割から7割、外来が3割から4割で推移している。令和6

**問** 町と苫田郡医師会との医療連携はどのようになっているのか。

**答** 町長 日常の診療、休日当番医、予防接種、各種委員会への参画、学校医等多岐にわたり協力を得ている。

**問** 苫田郡医師会の活動には、医療業務以外の事務的作業や会議への出席が多い。医師の医業業務以外の負担減への取り組みはどのように考えているのか。

**答** 健康推進課長 会議等の時間帯の工夫や、医師でなくてはならない委員会などの選び分けを行い、なるべく医師の負担減を行っていく。



質問 医療提供の持続化のためには苫田郡医師会との連携をどのように取り組むのか  
 答 県、近隣市町村、苫田郡医師会を含めた近隣医師会との協力的体制の連携を図る





片田 八重美 [かたた やえみ] 議員

# 質問 原木なめこを旧上齋原学園で 手掛けてみてはどうか



## 全国的にも原木なめこの屋内栽培事例は 聞いたことがない

**問** 原木なめこの収穫量は低下している。近年の異常気象により理想的な湿度や温度が保てないことや、カビや他の菌の影響も生育不順に大きな原因があると考えている。

**答** 全国的にも収穫量は低下している。近年の異常気象により理想的な湿度や温度が保てないことや、カビや他の菌の影響も生育不順に大きな原因があると考えている。

**問** 生産事業に対して、関係者等からどのような意見や要望があるか。

**答** 町長 地域の特産品として生産推進、地区住民の雇用の拡大の観点から、継続を希望する声がある一方で、事業の採算悪化への懸念から、事業の精査や継続を不安視する声もいただいている。

**問** これまでの生産概念を覆すような作り方は考えられないか。例えば、空調設備、水道設備などが整っている旧上齋原学園の教室を活用すれば、商品

開発からお食事処での提供へとつながり、販路拡大になる。日本の「なめこ」づくりを目指さないか。

**答** 町長 通常屋内での育成に適しているのは、菌床栽培である。屋内栽培には、日照、温度、水の確保が不可欠で空調設備や水道設備は現施設の再利用を検討するとしても、排水設備など大規模な施設改修や、原木の搬入路や設備改修など多額な費用が発生する。自然栽培だから特産品としての価値が上がるので、現段階で廃校跡地の活用は考えていない。気象状況に対応できる管理方法を調査研究し、関係団体とも連携し、販路拡大を目指したい。

**問** 栽培方法を学ぶ先進地視察などしているか。

**答** 産業観光課長 先進地視察した記憶はないが、岡山県

にもキノコの研究をしている会社があり、聞き取り調査をしている。

**問** 分析調査も必要。一定期間でも専門家を連れて指導をしては。

**答** 産業観光課長 過去に、なめこ専門の指導者を採用したことはない。

**問** 屋内での、菌床栽培、屋外では原木栽培と二通りの方法は考えないか。

**答** 町長 研究しながら、今の方法で効率よくできたらと考えている。

**問** 専門家を招へいするとともに、先進地を視察しノウハウを学び特産の「なめこ」を絶やさないでいただきたいが。

**答** 産業観光課長 それらについて関係者と検討したい。



**問** インバウンドによる影響で、越畑のもみじを巡る観光客が増えてきた。案内表示が少なく道しるべの工夫が必要では。

**答** 町長 ホームページへの掲載や役場窓口チラシを設置し周知している。今後も、もみじ祭りの主催である香北地区地域づくり協議会と連携した取組で、より多くの方に来場いただけることを期待している。道しるべが必要であれば観光局とも協議したい。

**問** 竹灯籠が灯り来場者を魅了したことは知っているか。

**答** 町長 もちろん認識していたし、ボランティア

**質問** 「越畑ふるさと村もみじ祭り」への道しるべを

**答** 鏡野観光局と連携しながら協議したい



越畑もみじ公園

ア活動しているグループの事も知っていた。

**問** 鏡野観光局が作るパンフレットの「鏡野町おすすめ紅葉スポット」には、越畑のもみじがほぼ載っていない。奥津溪から越畑に周遊するコースの充実を。

**答** 産業観光課長 観光局と連携しながら協議を進めたい。



岸 泰廣 [きし やすひろ] 議員

**質問** 災害時の飲料水、生活用水として町内の井戸水を調査し、登録制度を検討してはどうか



**制度の導入は、安全性、有効性を見極める必要がある**

**問** 阪神・淡路大震災から令和7年で30年になる。また、令和6年元日には能登半島地震が、9月には能登地域を襲った記録的な大雨で甚大な被害が発生した。災害時の飲料水、生活用水として井戸水が必要と考えられるが、町内の井戸水を調査し、登録制度を検討してはどうか。

**答** 町長 能登半島地震では広範囲で長期にわたる水道が復旧せず、飲み水、トイレなどに使う生活用水が使えなかったときにも井戸水は使用できたということから、災害時のライフラインの一つとなっている。

井戸水の水質は、飲料水に適したものもあるが、時間や環境とともに変動する可能性があり、災害時に使用できないこともあり、定期的な検査を実施する必要がある。井戸は通

常は電動ポンプによるくみ上げ式が多く、停電時には使用ができないといった課題も考えられる。鏡野町では給水タンクを確保するとともに、安心して飲めるミネラルウォーターの備蓄をすることで飲料水を確保したいと考えている。井戸の登録制度については、災害時における生活用水としては使用できるものと思われるが、もう少し安全性、有効性を見極める必要があると思っている。

**問** 能登半島地震では道路の被害が大変多く、給水車等が現地へ到達できなかったという。停電時は自主防災組織の自家発電機を活用して、供給はできると思うが。

また、鏡野町の防災マップでは、災害時には孤立集落の発生がかなり多くなり、対策が必要だと思うが。

**問** 鏡野町は平成17年に合併し、令和7年4月に20年目を迎え、令和7年は鏡野町にとって新たな一歩となる。

令和7年3月の町長選挙に立候補の予定は。

**答** 町長 平成17年3月に町村合併により新たな鏡野町が誕生して、令和7年3月1日で満20年となる。初代町長として以来、鏡野町議会議員各位、町民の皆様方の理解、協力を賜り、また、厳しい叱声も幾多いただいた。町政運営を行うに当たり、歴

**問** 令和7年3月の町長選挙に立候補の予定は

**答** 新たな町長に委ねたい

**危機管理監** 自主防災組織は補助金を活用して自家発電機の整備、飲料水の

代の町職員、そして現在汗を流してください。感謝を申し上げます。現在、5期目で、令和7年4月9日で任期満了となる。思い起こせば、平成17年3月、前年に完成をした苦田ダムの放流が始まった。湖底に沈む住民皆様方、約500戸の思いをしまじみと感じた。毎年毎年様々な課題を提案され、解決に向けて議会、執行部一丸となり取り組んだ。

令和7年度が第2次総合計画の最終年度となる。令和8年度から

の備蓄など工夫されている。孤立集落になったときにも対応できるように、分散して備蓄

**問** これからの鏡野町の未来を託せる後継者はどのような人物が適当だと思うか。

**答** 町長 しっかり鏡野町の第3次計画に引き継いでいただきたい、そのような方を望んでいます。

やはり皆様方の意見をよく聞き、皆様と同じ目線で、物事を測れる方を推薦したい。





長石 幸男 [ながいし ゆきお] 議員

# 質問 農業機械購入補助の予定は



## 多額の費用が必要で、単町での実施は困難である

**問** 最適土地利用総合対策事業の推進状況は。

**答** 町長 鏡野町では下斎原、長藤地区で令和6年度より実施をしている。進捗状況は、4月以降、地元協議を3回、全国土地改良事業団体連合会による現地指導を2回受けた。10月31日に事業計画が国に採択されたので、地元代表者による長野県への先進地視察を行った。現地では、ヘーゼルナッツ、クルミ栽培の状況を視察して、粗放的作物として栽培可能であるという感触を得た。

**問** 中山間地域等直接支払制度の第5期対策が令和6年度で終わるが、令和7年度はどのようになるのか。

**答** 町長 令和7年度から始まる第6期対策は交付単価の変更はなく、交付単価の10割交付の要件が集落戦略の作成

からネットワーク活動計画の作成に変更になる。そして、集落戦略において、協定の農地化を将来どのようにしていくのか、現状を踏まえ、将来的に維持すべき農用地を明確化することとされている。

6期対策の10割交付の要件となるネットワーク化活動計画とは、複数の集落協定間での活動の連携、集落協定の統合、また農業者団体以外の組織の参画など、いずれかの計画を立てることが要件となっている。また、加算措置の変更。集落協定広域加算、集落機能強化加算、生産性向上加算が廃止となり、それに代わるものとして、新たにネットワーク化加算、スマート農業加算が追加される。

そして、事業の要件として環境負荷低減のクロスコンプライアンスの実施が追加された。環境負荷低減のクロス

コンプライアンスとは、国の掲げる、みどりの食料システム戦略に基づき、農業生産による環境負荷の低減を目指すもので、適正な肥料、農薬の使用などの項目を自らチェックするもの。

**問** 農業機械の導入補助はしないか。

**答** 町長 平成27年から平成29年度に実施した鏡野町農業機械等導入支援基金事業は、3年間の事業期間で189件の補助金ベースで3億3763万7千円を支出した。この事業による効果として、認定農業者等への農地集積があげられる。農地集積の推移は、平成25年度に336ヘクタールだったものが平成29年度には412ヘクタールまで進み、その後も上昇している。鏡野町農業機械等導入支援基金事業の評価については、効果が認められるもの

であったが、多額の費用が必要であった。単町での実施は困難であると考えている。国・県等の事業も含め、効果のあるものを検討していきたい。全国町村会においても、国において中山間の農地を守る保全の意味で国に対する要望も強めている。

**問** 現在建設中の鏡野町農業振興センターについての運営方針は。

**答** 町長 令和3年度にこれからの新しい施策の一つとして、新たに農業振興センターを設置するということを目指した。JAなどの営農指導が減り、かつてのような鏡野町の特産品が少なくなっているという点、また中山間地は農作が困難であり、何か代替作物がないかということ、そして生産者が高齢化をしている中で次世代の方が参入できるもうかる農業

の導入はできないか、これらを解決できないかという考えによるもの。

この課題を解消するために、高齢化し、後継者の見つからない農地の今後の保全、鏡野町に適した水稲でない基幹作物を選定して、鏡野町の第三セクターが先導して、もうかる農業、奨励作物として栽培することを目指すこととした。

今後の方針としては、当初の計画どおり農地の保全、もうかる奨励作物として水稲以外の基幹作物も選定して、鏡野町の第三セクターが先導して振興を図っていききたい。





鈴木 大介[すずき だいすけ] 議員

## 質問 要支援対象者のヤングケアラーは何名か



令和6年11月時点で7人をヤングケアラーとして認知している

回答

**問** 子ども・若者育成支援推進法が令和6年6月に改正され、支援に努めるべき対象としてヤングケアラーが明記された。小・中学校で令和6年度のアンケート結果では「言葉聞いたことがない」「児童・生徒の割合は何%か。また、今後の周知方法は。」  
**町長** 令和6年度実態調査における「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがない。児童・生徒の割合は、令和5年度と同じ39%だったが「内容を知っている」児童・生徒は、令和5年度26%から31%に増えた。今後の周知方法は、実態調査は毎年回答している上の学年ほど「知っている、聞いたことがある」割合が高く、認知度向上の一端を担っていると言えることから、今後も継続していく。また、国や県によるメディアの活用のほか、町でも学校や公

共機関へのチラシの配布、ポスター掲示等により周知に努めたい。  
**問** ヤングケアラーを題材にしたドラマの視聴などしないか  
**町長** 映画鑑賞等、学校でも進めていきたい。  
**問** 法改正でヤングケアラー支援の対象年齢がおおむね30歳未満とされた。町の現状での年齢別の支援体制、今後の支援方針は。  
**町長** 法改正により、ヤングケアラーの支援の対象年齢が、若者を切れ目なく支えるという観点からおおむね30歳未満を中心としているが、状況等に応じ40歳未満の方も対象となり得るとされた。鏡野町の支援の体制は、基本的にはこども家庭センターが中心となり、学校等と連携し事実確認を行い、必要に応じて地域資源、その他サービスにつなげることで行っている。また、対象者の年齢により福祉

や医療の担当課に引き継ぎ、様々な方面から必要な支援につなげていく。  
**質問** 新たな産業流通センターの開発が望まれる。今後の企業誘致方針は  
**回答** 岡山県主体による新たな産業工業団地の設置要望書を準備中  
**問** 閉校した香北小学校、上齋原小学校について、現在「みんなの廃校プロジェクト」にて事業提案の募集を行っているが、これまでの応募状況は。  
**町長** 両施設へ大学の関係者、民間企業3社と子どもの体験活動などを主催するNPO法人の代表者を案内したのが活用には至っていない。令和6年12月6日には、上齋原学園へ民間企業1社を現地へ案内した。また、電話により、旧香北小学校のグランドへソーラーパネルの設置の問い合わせがあったが、香北地区

がグラウンドを行事等に使用しているために断った。その他、上齋原学園の中学校グラウンドへ系統用蓄電池の設置の問い合わせがあったが、土石流の警戒区域のために断りの連絡があった。  
**問** 国民宿舎いつき跡について全員協賛会で一度提案があったが、その後の進展は。  
**町長** 令和7年度から施設の解体に向けた設計業務を実施したい。その後の施設整備には、財政状況を勘案して財源の確保に努め、地元の皆様の意見も参考に適正な規模の施設整備を進めていく。また、

運営に関しても関係団体と協議を行いながら、指定管理や公設民営も念頭に入れながら進めていく。  
**問** 鶴喜保育園の新園舎完成後の旧園舎はどのように利用するか。  
**町長** 令和5年10月に津山市の財政活用課を訪問し、公共施設等の利活用に関する民間提案制度の手法等の説明を受けた。令和7年度中に公募による提案募集を行い、プレゼンテーション審査において決定した団体等により、有効活用を目指していきたい。





難波 達男[なんば たつお] 議員

# 質問 消防団員の登録者数と活動における取組は



## 現在728名に対して新しく活動服を支給し、小型重機の資格取得に向けて講習を実施している

**問** 令和5年度消防活動服の更新配布について、団員数との差異があるのはなぜか。  
**町長** 令和3年度から5年度の3か年に分けて728人分の活動服を購入し、団員に配布したが100%配られてない。

**問** 購入数と、団員数が合わない理由は。  
**危機管理監** 退団を控えている団員には配布をしていない。

**問** 受けとっていない団員への対応は。  
**危機管理監** 随時配布をしていく。

**問** 活動服を受給していない団員の活動状況把握と登録者全てに活動費は支給しているのか。  
**危機管理監** 全団員の活動については把握していない。活動費については、火災、出初め式、操法訓練大会、年末夜警、日ごろの訓練等に携わっている全団員に支給

している。

**問** 全国的に消防団員のなり手不足の中、鏡野町消防団の各部では定員数の上限があるのか。また町として新規団員確保に向けての取組と、外国人の登用についての取組をどのように考えているのか。  
**危機管理監** 団員数については鏡野町消防団条例により全体の団員数の上限を決めている。また、鏡野町消防団に関する規則で役員数の上限を決めているが、それ以外の部の定員数上限は決めていない。新規登録者確保に向けては消防団登録事業所表示制度の活用や防災イベント等でPRを行っている。外国人の登用については希望があれば入団可能である。

**問** 鏡野町消防団協力事業所表示制度について参加企業に対しての対策が必要ではないか。  
**危機管理監** 現時点では企業側に有利になるものはないが、企業側は認定

されることで、表示証の交付を受け、消防団への理解がある事業所であると周知できる。対策については団員確保に向けて協議するうえでの課題とする。

**問** 令和6年度災害復旧を迅速に促進するため、B&G財団から小型重機等の寄付があり、その資格取得に向けて消防団員と町職員が講習を受けたが、取得に向けたそれぞれの人数は。  
**町長** B&G財団事業において令和6年度シヨベルカーやダンプ・防災倉庫等の整備、令和6年度から8年度にかけて研修等人材育成をする。重機資格については、2年1セットの講習を来年度も募集をする予定、今回の参加人数は郷分団5名、富分団3名、大野分団1名、小田分団1名の合計10名。

**問** 今回の資格取得について講習を知らなかったとの声については。

**答** 消防団幹部会議において説明している。周知できていると認識している。

**問** 資格取得講習前に全消防団員に資格保有の有無について確認があったが、通知方法は統一されていたのか。  
**危機管理監** 統一した資料と様式で行っている。

**問** 資格保有者に今後の指導研修予定は。  
**危機管理監** 継続的に研修等を実施していく必要がある。

**問** あげは隊女性団員の取組については。



○議員は選挙区内のお祭りへの寄付や差し入れは禁止されています。



藤田 照子[ふじた てるこ] 議員

質問

EREの大型風車が23基も建設されることが「富・奥津地域の『憩いの癒し空間』として整備することにふさわしいと考えられるか



答弁

環境影響評価準備書で示される環境への影響の回避あるいは低減、事業の計画の内容が示されていない現状では判断はできない

**問** 産業常任委員会  
で視察をしたが、ひらめの養殖は落ち葉が落ちても回収し、雨水の管理など大変だが、源流だから養殖できると実感した。また、溪流で釣り、温泉とキャンプ場があり、富と奥津は大事なところだ。多くの人はそういう場所を大事にしたいと思

**答** 町長  
良好な環境と美しい景観の維持、確保は町の存続にとって根幹となるものだが、気候変動などの地球環境そのものの課題が町の自然環境に及ぼす影響も考えられる。

**問** 「自然の美しさを生かした自然と親しめる空間をつくる」とある。今までの取組を含めて、現状をどのように捉えられているか。

**答** 町長  
景観や自然との調和を重視し、人、施設、自然のバランスが取れた空間と認識している。



とる温泉キャンプ場

**問** 町長  
民の意思と捉えられているので町民の声をしっかりと聴いていた。遊歩会など団体の声をどう受け止めているか。

**答** 町長  
この質問の頭には風力発電に反対する立場が明記されており、行政としては今までもこれからも変わらない。思い描くものを壊すかもしれない、危険だとする皆様と気持ちは同じであり、危険が起るような資料が示されると断固反対していく。

**問** 町長  
い、富も羽出の方も署名された。反対の署名が過半数以上ある。町長としてはどういう受け止めか。

**答** 町長  
反対も賛成もしないような団体が多かったと聞いている。

**問** 「0、1、2歳の託児ならしたい」という有資格者が、空き家を使用して活動したい場合、子育て支援課と空き家対策のまちづくり課の横の連携は考えられないか。

**答** 町長  
連携は簡単には答えられないが、小規模保育事業について紹介する。鏡野町の家庭的保育事業等の設備等の条例で基準を定めている。この基準に沿った施設基準、人員基準で、給食設備や保育園との連携、運動場整備等をしつかりしていただいた施設であれば考えていけると思う。

また、保育士資格を持つ方の相談窓口は

**問** 鏡野町の財政状況を考えて、待機児童がいなくなれば、在宅で託児する人は数少ないので高額ではないと思うがどうか。

**答** 町長  
未就園児に対し、奈義町は月額1万5千円、美咲町では月額1万円を支給しているようだ。鏡野町では、令和4年度に在宅育児支援事業を検討したが事業費の財源が見つからず断念した。

**問** 待機児童を家庭で保育をしている場合、在宅育児支援制度を実施できないか。

**答** 町長  
「保育士・保育所支援センター（県）」がある。



**要望** ファミリー・サポートなどに預ける人もいる。補助があると利用しやすいので、再考をお願いしたい。

**答** 町長  
真剣に令和4年度には金額も上げながら協議をしたが、家庭の環境が様々であり、協議がまとまらなかった。

**質問** 新年度の待機児童の予想数は何人か  
**答** 現在、入園に向けた調整を行っているため回答できる段階ではない。広域保育も含め調整し、回答は4月以降になる



花房 尚 [はなふさひさし] 議員

質問

地球温暖化が進む中、恩原高原スキー場の運営・あり方を検討してはどうか



運営継続に向け、指定管理者と協議を重ねていく



帝国データバンクによると、2023年スキー場の倒産は、過去10年の中で最多タイの7件で主な理由は雪不足。これは地球温暖化が関わっており、気象庁の資料では、1960年代以降、年間のうち最も雪が降り積もった時の深さは全国的に減少傾向にある。
恩原高原スキー場も昨年の氷紋まつりも中止し、降雪不足でスキー場営業ができず、補正予算で臨時管理費として4139万円を助成した。
地球温暖化が進む中気象専門家も含んだ調査対策委員会をひらき今後の運営・あり方を検討してはどうか。

答弁

町長 近年の雪不足は深刻であり、全国的にもスキー場経営は、大変厳しい状況に置かれている。
しかしながら、恩原高原スキー場は、岡山県内では最大級のスキー場であり、町の貴重な観光資源の一つでもある。運営継続に向け、リフトの運行本数やレンタルハウス、レンタル

ハウスの営業方法の見直しなど、指定管理者と経費削減等の協議を重ねていきたい。
並行して、スキー人口が減少していることや、地域の高齢化等による従業員不足なども考慮しながら、スキー場の将来的な方針を検討していく。

答

教育長 申請締め切りは12月13日としているの

冬休みの期間の参加希望者を募集しているが、申請締め切り日はいつか。また、参加者が少ない結果が出て、この事業を廃止するとすれば、どこで判断するのか。

質問

鏡野町中学生夢づくり事業について

でとりまとめ後、速やかに選考委員会を開催したい。
参加者が少ないことのみをもって、即事業を廃止する考えは持っていないが、様々な観点から検討を行い、最終的に継続廃止については町長の判断を仰ぐことになる。

問

発注に参加したのは何社で、第一回審査結果で何社になったか。VE提案したのは何社で、第二回審査会で採用したのは何社か。そして、プレゼンテーション・ヒアリング(最終審査)では何社なのか。

町長 答弁の前提として、本事業の発注方式とVE提案について説明する。
「国民健康保険病院整備事業」は、実施設計の段階から施工者が参加し、技術協力を行う方式を採用している。

質問

町国民健康保険病院整備事業で最終審査に残ったのは何社か
最終審査には、1社が参加している

プロポーザル(企画・提案)参加者には、基本設計当初から「品質を同等以上としてコストを低減させる」「コストを上げないで品質を向上させる」VE提案を提出してもらった。
発注段階で参加表明をしたのは2社。そのうち1社から辞退届があったため、VE提案は残り1社となった。第二回審査会において、その採否を審査した。



VE提案とは
性能・機能を維持または向上させつつ、コストダウンを図る方法について、取引先からVE手法による提案をうけ、設計や仕様に織り込み、契約に反映させる制度のこと。



飯網 洋平 [いづなようへい] 議員

**質問** 転入と同時にグループホーム等に  
入居できるよう条件の緩和を



全ての地域密着型サービスで  
利用できるよう緩和した

**問** グループホーム等の地域密着型サービス施設の利用において、他市町村からの転入者は転入後6ヶ月間経過しないと入居できない条件があった。条件の緩和を提案した

**答** 10月23日の鏡野町地域密着型サービス運営委員会で承認を得、令和6年11月1日より転入者が転入と同時に全ての地域密着型サービスの利用ができるよう入居条件の緩和を行った。

**問** 福祉施設事業者の経営者が集まり、町職員も同席して意見交換できる会合は開かれたか。

**答** 町長 11月22日に地域密着型サービス事業所等意見交換会を開催し、12法人の14名が参加した。運用の条件緩和等を含めた報告と意見交換を行い、施設利用者

**質問**

AIを活用した予約型乗合交通サービスの実現は



先行事例を参考に検討を行いたい



の減少や職員不足、外国人就労について意見を交わした。

**答** 今後も協議の場は必要と考えており、鏡野町在宅医療・介護連携事業推進協議会への理解と参加を引き続きお願いしている。

**答** 総合福祉課長

この協議会には3つの部会があり、その内の一つがシステム部会、通称オーナーズ会議があり、経営者が中心となり会議を進めている。



**問** 中山間地域の公共交通の課題と政策は。

**答** 町長 中山間地域の公共交通は少子高齢化による人口減少に伴う利用者の減少や、運転員不足の影響で移動手段の確保が懸念されている。鏡野町地域公共交通計画に基づき、旧町村で異なる運賃を公平で利用しやすい運賃体系に構築すると共に、運行の安全性と利便性の一層の向上を目的に福祉バスの再編計画を策定している。

**問** 事業費及び利用状況、収支バランスは。

**答** まちづくり課長 令和5年度の事業費は、町営バスが約2300万円、上齋原

トロリンバスを含む福祉バスも約2300万円であった。

近年の利用状況は、総じて減少傾向にある。町営バスでは新型コロナウイルスの影響で減少しているが、富地域の福祉バスは、地域住民主体の会議の要望により路線ダイヤの見直しを行い、前年比で約2倍の乗車件数に改善されている。

収支バランス（各事業費分の収支に対する収入の割合である収支率の指標）は、町営バスが2・7%、福祉バスは無償運行のため0%。現在の公共交通計画で定める目標値は、他の路線も併せて合計7・8%としている。赤字ではあるが、収支率を求めすぎると減便や路線の廃止を検討せざるを得なくなり、公共交通空白地域の増加にもつながりかねない。移動手段確保のための公共交通事業の維持は重要であるため、今後

もより利便性が高く持続可能な公共交通施策に取り組みたい。

**問** AI（人工知能）を活用した予約型乗合交通サービスの実現は。

**答** 町長 AIを活用した予約型乗合交通サービスは、久米南町と津山市が既に導入しており、鏡野町も近隣の導入自治体の視察を行い、導入後の変化や問題点を調査している。また、福祉バスのアンケート調査でも、福祉バスをデマンド（予約）化した場合は利用したいと回答した人は半数以上となっていることから、ダイヤやルートを研究し、より利用しやすい公共交通サービスとなるよう努めていく。AI予約型交通についても様々な運行形態があることから町に適した運行形態を設定する必要がある、先行事例を参考にしながら検討を行いたい。



【広報特別委員会】  
委員長 鈴木 大介  
副委員長 藤田 照子  
委員 片田八重美  
牧田 俊一  
飯綱 洋平  
難波 達男  
岡田 高幸



## 鏡野町議会を傍聴してみませんか!!

本会議・常任委員会・全員協議会のYouTube配信をしています。

次回定例会の日程（予定） [詳しくはホームページなどで確認してください。](#)

と き	主な内容
未 定	議案の提案理由説明

※2月6日以降にお問合せください。

【お問合せ先】 議会事務局 0868-54-2926

## かがみのちょう きほんじょうれい 鏡野町こども基本条例コーナー

### こども まんなか



送信フォーム

相談です。私は給食が好きですが、たまに嫌いなものがでて、食べるのに困ることがあります。どうしたらよいでしょうか。どうしても食べなければいけないのでしょうか。

このような相談が寄せられました。鏡野町こども基本条例を使い、わかりやすく伝える何か良い知恵がありましたら教えてください。お待ちしております。

かがみのちょうぎかいじむきょく あて 〒708-0392 鏡野町議会事務局 宛 ファックス:0868-54-4445 電子メール:送信フォームから

## シリーズ⑳ 議会用語

議会や議員、行政に関する用語をわかりやすく解説します。

### しょうすう い けん りゆうほ 少数意見の留保とは?

少数意見とは、委員会における表決の結果、多数決で決定されたことにより、少数であったため廃棄された意見のことです。少数意見者は、「少数意見の留保」を申し出て、自ら少数意見を報告する権利を確保しておけば、本会議での委員長報告に続いて、その意見を報告することができます。

和令3年8月発行の第9号より、現在の広報特別委員会のメンバーで紙面づくりを行っており、様々な研修に参加し、他の市町村の議会だよりを参考に町民の皆様にも分かりやすく読んでいただけるように毎号工夫をしております。このメンバーでの紙面づくりも次号で最終となります。町民の皆様にも毎号期待される紙面になるよう、しっかりと引き継いでまいります。今後ともよろしくお願いたします。

(鈴木大介)

## 編集後記